

The Weekly Journal of Tokyo Rinkai Rotary Club



クラブ会長ターゲット
「職業を通じて広げる絆」
"Expanding Relations
Through Business"
2018-2019年度
東京臨海ロータリークラブ会長
本多信雄



国際ロータリーテーマ 2018年9月12日【第1112回】
「インスピレーションになろう」
"BE THE INSPIRATION"
2018-2019年度
国際ロータリー会長
バリー・ラシン
創立：1994年8月8日
会長：本多信雄
副会長：佐藤正樹
幹事：佐藤大輔
会報委員長：井上晴貴

9月12日の卓話	9月5日の出席率	9月26日の卓話
「勝率9割のプロギャンブラーが 勝ち続ける7つの術を伝授」 プロギャンブラー 新井乃武喜様	会員在籍者数 37名 会員出席者数 28名 会員欠席者数 9名 本日の出席率 75.68% 前々回訂正出席率 75.68%	「ロータリーの友にまつわる あれこれ」 一般社団法人ロータリーの友事務所 理事・編集長 野崎恭子様

《第1111回例会報告 2018年9月5日》

司会：坂本秀夫会員

- 点鐘：本多会長
- 国歌斉唱「君が代」
：ソングリーダー 舛本会員
- ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
- 「四つのテスト」斉唱（歌）
- 「ロータリーの目的」
東京臨海 RCVer. 唱和：佐藤正樹副会長
- 来賓紹介：本多会長
ゲストスピーカー 篠塚慎之介様（当クラブ会員）
- ビジター紹介：井上会員
会田博様（東京城東 RC）
中三川陽一朗様（井上会員ゲスト）
櫻田誠一様（栗山会員ゲスト）
- 9月のお祝い：杉浦 SAA 委員長
 - ・ 会員誕生日：大澤成美会員、斉藤実会員、村社研太郎会員
 - ・ 奥様誕生日 尾身治彦会員夫人、杉浦孝浩会員夫人、小松啓祐会員夫人
 - ・ 結婚記念日 該当の方はいらっしゃいません。
 - ・ 出席 100%
21年……須藤宗之助会員
4年……篠塚仁会員
 - ・ 「誕生日の歌」：ソングリーダー：舛本会員
 - ・ 1分間スピーチ：村社会員
- 会長報告：本多会長
 - ・ 一般財団法人比国育英会バギオ基金より、東京臨海ロータリークラブ第117回感謝状が届きました。
 - ・ 今年度地区大会は、東京練馬西 RC がホストで行われます。地区大会案内リーフレット第1報が届きました



ので、会員皆様のメールボックスに配布しました。予定にお入れ下さい。当クラブ例会は地区大会2日目の2019年2月21日(木)に移動例会を行う予定です。
・ 今井忠会員へ、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（3回目）の襟ピンが届きましたので、贈呈致



します。

■幹事報告：佐藤大輔幹事

- ・定例理事役員会を本日例会後 1:40 より、3 階「菊の間」にて開催致します。
- ・沖縄分区分区 IM が、2018 年 10 月 16 日（火）にパシフィックホテル沖縄にて開催されます。出席希望の方は、9 月 20 日までに東京臨海 RC 事務局宛、お申込下さるようお願い致します。登録料：6,000 円。
- ・東京東江戸川 RC 創立 50 周年記念式典・祝賀会は、10 月 27 日（土）14 時より東武ホテルレバント東京にて開催されます。より多くのご出席をお願いしたいとのことで締切期日を来週いっぱいには伸ばすそうです。ご出席頂ける方は、9 月 14 日午前中までに東京臨海 RC 事務局宛、お申込下さるようお願い致します。

■委員会報告

・鈴木孝行会員

東京江戸川中央 RC 西村秀幸会員会葬御礼

・地区研修協議会実行委員会（大澤実行委員長）

次週 9 月 12 日（水）例会後、「地区研修協議会実行委員会」を全会員皆様に出席頂いて開催させていただきます。10 分程度で終了予定ですので、会員皆様の出席をお願い致します。

■出席状況報告：村社委員

会員⇒詳細 1 頁バナー下に掲載。

■ニコニコ BOX 報告：小松会員

（ご意向）篠塚慎之介会員、イニシエーションスピーチ PART II 楽しみにしています。：本多会長、佐藤正樹副会長、佐藤大輔幹事、中村会員、井上会員、須藤会員、坂本秀夫会員、栗山会員、小松会員、入澤会員、齊藤会員、村社会員、酒井会員、田村会員、杉浦会員、大澤会員、飯塚会員、坂本康朋会員、高橋会員、笹本会員、西野会員

（ご意向）本日、卓話のお時間を頂きます。：篠塚慎之介会員

（ご意向）井上さん、毎週、週報拝見しています。素晴らしい出来映えです。頑張ってください！：今井会員

【23 件 49,000 円 累計 475,001 円】

■卓話（紹介者：中村会員）

「イニシエーションスピーチ PART II」

当クラブ会員 篠塚慎之介会員

・前回のイニシエーションスピーチでは生まれて



から二十歳そこそこの話しかできなかったの
で本日 2 回目のスピーチの場を頂きました。

- ・就職先と杉浦会員出会い多大な影響を受けた。当時は新築分譲マンションの売買を行っていた。その時に印象的な出来事としては、人に迷惑をかけてはいけない。もしも迷惑をかけてしまった時にはちゃんと謝罪しなさいとのことを学んだ。その時に杉浦会員についていこうと思った出来事でした。その後 10 年間ご指導を頂きありがとうございました。
- ・当時の業績はあまり上がっておらず、私生活では結婚をしたが数年で離婚も経験した。
- ・また、杉浦会員の会社を退社し別の不動産会社でフルコミッションで働くこととなった。
- ・その後、営業成績が徐々に上がってきた頃、営業顧客の中にソニー生命の関係者がおり企業理念や顧客への考え方に共感し、ソニー生命に転職をした。
- ・今は、個人のお客様を中心に生命保険を販売している。将来はお客様が上げられた利益の中から正当な報酬を受けるような人物になっていきたい。そのことが社会貢献にもつながると考えている。
- ・自分が 60 歳になるころには保険会社だけでなく金融機関全体が、欧米の金融機関のように認められる存在になるよう目指してやっていきたい。
- ・社会貢献の活動として高田馬場のアイスホッケーチームのコーチを引き受け指導をしている。
- ・論語なども学びながら自己研鑽を積んでいる。
- ・生命保険販売という職業を、高潔なものによりしていき、職業を通して世の中に貢献していくこと。ロータリアンとして職業奉仕をしていきたい。



■点鐘：本多会長

東京臨海ロータリークラブ 25 周年への思い

25 周年に向けての思いや思い出 入澤昭彦会員

ロータリーに入会して、もうすぐ11年目になります。周年としては、15周年、20周年、そして今期の25周年を経験することになります。15周年のときには、葛西駅で時計の寄附の式典に臨みました。

20周年のときには、記念例会の大勢の前でソングリーダーとしてタクトを振りました。これらは、昨日のように思い出されます。今まで、クラブに在籍できたこと、幹事、会長も経験させていただいたことすべてに感謝します。

今後は、自分に与えられた役割を尽くすことを目標にしていきたいと思います。今年、25周年という節目の年を迎え、さらにクラブが充実、発展していくことを願っております。

ロータリーをもっと知ろう

今回は「寄付」についてです！

寄付の種類は大きく分けて3種類。

1. 年次寄付＝財団のプログラムの燃料になる

多額の寄付してくれる人々をポール・ハリス・フェローとして認証している。寄付額により名称が変わります。

- ・初回の寄付ポール・ハリス・フェロー
- ・1 回目のマルチプル・ポール・ハリス・フェロー(サファイア一粒)
- ・2 回目(サファイア二粒)
- ・3 回目(サファイア三粒)
- ・4 回目(サファイア四粒)
- ・5 回目(サファイア五粒)
- ・6 回目(ルビー一粒)
- ・7 回目(ルビー二粒)
- ・8 回目(ルビー三粒) 上限！！

2. 恒久基金寄付＝元金を使わず利息だけ使う

・寄付の認証はベネファクター(後援者)です。ベネファクターとは、恒久基金に多額の寄付をした人。

3. 使途指定寄付＝使い道を決めて寄付する(ポリオなど)

外伝: さらに上の位の大口寄付というものがあります。

- ・レベル1 (ダイヤモンド一粒入りピン)
- ・レベル2 (ダイヤモンド二粒入りピン)
- ・レベル3 (ダイヤモンド三粒入りピン)
- ・レベル4 (ダイヤモンド四粒入りピン)

・レベル5 (ダイヤモンド五粒入りピン)

・レベル6 (ダイヤモンド六粒入りピン)

ここまでくると、大変ですね。ロータリー本部に写真を飾られたりするそうです。

寄付の認証の種類は沢山あります。

- ・「財団の友」会員
 - ・ベネファクター
 - ・ポール・ハリス・フェロー
 - ・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
 - ・ポール・ハリス・ソサエティ・メンバー
 - ・遺贈友の会会員
 - ・メジャードナー
 - ・アーチ・クランフ・ソサエティ
- などなど。まずは、自クラブの繁栄を願っていきいところでもあります。ニコニコやクラブ基金などに宜しく願いいたします。(引用参考:ロータリー百科事典)

臨海コーヒープレイク

ロータリーの歯車の由来: 愛知ロータリーEクラブ

1905年: シカゴ RC は馬車の車輪をシンボルにしていた。交通手段は馬車で、各会員の事務所で例会を開いていた。スポークは13本

その後、マークに動きがないから、車輪の前後に雲を付けたし、ROTARY CLUB のロゴが入った。

1910年: 雲が埃と間違われ「雲海」から吹き流しのリボンを使うマークへ。スポークは12本

1912年: 馬車の車輪ではつまらないとして、フィラデルフィアクラブの徽章が採用された。スポークは8本、歯が19本(フィラデルフィアはアメリカで19番目のクラブ)

1920年: 専門家から、スポークが8本の歯車は技術的に不完全であるとし、スポークが6本、歯車を24とした。これが原型。

1924年: 中心にクサビアナがなく、これがないと空回りしてしまうと指摘され、付け加えられる。

2013年: 「誇りのシンボル」として、オレンジ色になりました。

